

全国学力・学習状況調査の結果について

今年度4月に6年生を対象に行われた『学力・学習状況調査』の結果をもとに、本校の学力についての概要についてお知らせします。今後も子どもたちの学ぶ力を向上させるべく取り組んで参ります。家庭でも、学習の習慣付けや学習環境づくりなど、ご協力をお願いいたします。

児童質問紙調査の結果

■ 全国と本校児童を比較して、肯定的な回答が多い質問

1. ICT 活用に関する項目

- ・ICT 機器を使ってプレゼンテーション(スライド)を作成することができると感じますか。
- ・ICT 機器で文章を作成することができると感じますか。

2. 学習に関する項目

- ・英語の勉強は好きですか。
- ・英語の勉強は得意ですか。
- ・国語の授業の内容はよく分かりますか。
- ・算数の勉強は好きですか。
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと感じますか。
- ・算数の授業で、どのように考えたかについて説明する活動をよく行っていましたか。
- ・学習内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。
- ・学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

3. 生活等に関する項目

- ・朝食を毎日食べていますか。
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ・人の役に立つ人間になりたいと感じますか。

■ 全国と本校児童を比較して、否定的な回答が多い質問

1. ICT 活用に関する項目

- ・普段1日当たりどれくらいの時間 SNS や動画視聴などをしますか。※「4時間以上」が全国+12.9%

2. 学習に関する項目

- ・今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。※「書く問題は全く解答しなかった」が全国+4.7%(約 3.7 倍)
- ・算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか。
- ・各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか。
- ・学校の授業時間以外に、普段(平日)1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

3. 生活等に関する項目

- ・学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。
- ・自分には、よいところがあると感じますか。
- ・学級では、人と違う意見を言っても否定されないと感じますか。
- ・学校に行くのは楽しいと感じますか。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと感じますか。

本校児童の大きな強みとして、まず挙げられるのが「**ICT 機器の活用に対する高い自信**」です。文章やスライドの作成能力は全国平均を大きく上回っています。これは、単に端末を使うだけでなく「自分の考えを表現し、人に伝えるための手段」として主体的に使いこなしている証しであり、大変頼もしく感じております。

また、学びの質においても成果が見られます。「算数で考え方を説明する活動」や「学級会での合意形成」、そして「学習の振り返り」の数値が高く、学校全体で推進してきた「**対話的な学び**」がしっかりと実を結んでいます。算数や英語の「好き」、国語の「よく分かる」といった声に象徴されるように、子どもたちが**学ぶ楽しさを実感できている**ことは大きな喜びです。

生活面では、「早寝早起き」や「朝食をとる」といった**基本的な生活習慣がよく定着**しています。その一方で、課題として見てきたのがメディアとの付き合い方です。「スマホや動画の視聴が 4 時間以上」と答えた児童が 34.8%に上り、全国平均を 12.9 ポイント上回っています。**高い ICT スキルをもつ一方で、家庭での長時間の利用につながっている側面**がうかがえます。今後は、適切な使い方を学ぶ情報モラル教育を進めるとともに、ご家庭でのルール作りについても皆様と一緒に考えてまいりたいと存じます。

さらに、「人の役に立ちたい」という優しい気持ちをもちながらも、自身の長所には少し控えめで、まだ自分の可能性に十分な自信をもちきれていない様子もうかがえます。子どもたちが**自分のよさに気づき、自信をもって成長していけるよう**、ぜひご家庭と学校が温かく声をかけ合い、手を取り合っていければ幸いです。

今後とも、子どもたちの豊かな成長に向けて、情報共有とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【小学校国語】 教科に関する調査の結果概要及び改善への方針等について

本校の概要

【内容】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「情報の扱い方に関する事項」
△全国平均を上回っている。

「話すこと・聞くこと」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」
△全国平均を上回っている。

「読むこと」
▼全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

➤ 比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。

➤ 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えること。

➤ 引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

➤ 目的に応じて、必要な情報を見付けること。

➤ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。

改善への方針

➤ 実際に話したり聞いたりする中で触れてきた、比喩や反復、倒置などの表現の工夫についてまとめて整理する学習活動の充実。

➤ 具体的な相手や目的を意識して、自分が伝えたいことの中心が明確になるように理由や事例などを挙げ、筋道を立てた構成を検討する学習活動の充実。

➤ 引用する目的を明確にし、原文を正確に引用したり、引用した部分と自分の考えとの関係を明確にして、区別しながら書き表したりする学習活動の充実。

➤ 読む目的を明確にし、筆者の考えや文章の中で挙げられている事例、読み手自身の経験など、複数の情報を取捨選択・整理・再構成しながら考える学習活動の充実。

➤ 文章を読んで理解したことを整理したり、理解したことの中から既有的知識や経験などに結び付くものを考えたりしながら自分の考えをまとめる学習活動の充実。

【小学校算数】 教科に関する調査の結果概要及び改善への方針等について

本校の概要

【領域】

「数と計算」

△全国平均を上回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「測定」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「変化と関係」

△全国平均を上回っている。

「データの活用」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

➤整数と小数の減法の計算をすること。

➤立方体の体積の計算による求め方について理解すること。

➤日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の3つの辺の長さをとらえ、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述すること。

➤示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めること。

➤帯グラフの特徴と使い方を理解し、およその割合を読み取ること。

改善への方針

➤少数の加法及び減法の計算について、0.01のいくつかと捉えるなどして、整数と同じ原理・手順で計算できることを理解できるようにする学習活動の充実。

➤図形を構成する要素に着目し、立方体や直方体の体積が、縦、横、高さの長さを使って計算で求められることを理解できるようにする学習活動の充実。

➤日常生活の問題について、身の回りのものを図形として捉え、図形を構成する要素に着目して考察できるようにする学習活動の充実。

➤示された情報を基に、全体と部分の関係に着目して、条件に合う数量を求めることができるようにする学習活動の充実。

➤全体と部分の関係、部分と部分の関係が捉えやすいという帯グラフの特徴を用いて、グラフからデータの特徴や傾向を捉えることができるようにする。